

ノ進行上己ハナク之ニ代ルベキ職工ヲ傭入レ
タルモノナレバ之カ職職ハ勿論解雇手當支給
ノ必要ヲ認メズト断然拒絶シタリ
職工等ハ本部ニ引揚ガ更ニ協議ニ入りタルニ
會社側ノ態度強硬ナル爲メ何等對策ナク先ヅ
別記印刷物(一十枚)ヲ代々幡町々民ニ配布シテ一
般ノ同情ニ訴ヘ然ル後徐々交渉ヲ進ムルニト
トナレリ

内相次官局長
申(通)報先 社會局長 刑事局長
棟事長 棟事長

(別記)

町民及び労働階級諸君に訴ふ

我等は從來資本家及工場主たる細井修逸の虐
遇を忍びつゝ、従順に今日に至つたのである。然
るに工場主たる細井修逸は何が爲にや同じ従
業員たる常備職工に對し給料の一割以上の昇
給を爲せるにも拘らず吾等請負職工に對して
は却て賃銀の値下げを爲さんと欲するの態度
に對し結束を固めて茲に對戦するの止むなき
に至つた。

而して對戦以來二十有餘日其間誠意圓滿解決
に盡力すると雖も黒虐なる彼細井修逸は言を
左右に諾して以て誠意ある吾等の交渉を蹂躪